

4月の行事予定

日	曜	行事予定等	SC
1	土	いのちと人権の日	
2	日		
3	月		
4	火		
5	水		
6	木	6年生登校 10:00 臨時バス 11:30	
7	金	始業式 下校 11:00 臨時バス 11:10	
8	土		
9	日		
10	月	入学式 下校 12:00 臨時バス 12:10	
11	火	地区児童会 給食開始 1年下校 11:00	
12	水	1年下校 11:00	
13	木	1年下校 11:00	
14	金	1年下校 11:00	
15	土		
16	日		
17	月	朝会 1年給食開始	
18	火	全国学力・学習状況調査(6年)	
19	水		
20	木		
21	金		
22	土	参観日・学級懇談会・引き渡し	
23	日		
24	月	振替休業日	
25	火		
26	水		
27	木		
28	金	交通安全教室(午後)	
29	土	昭和の日	
30	日		

5月の行事予定

日	曜	行事予定等	SC
1	月	いのちと人権の日全校集会	
2	火	ささゆり遠足	
3	水	憲法記念日	
4	木	みどりの日	
5	金	こどもの日	
6	土		
7	日		
8	月	朝会	
9	火		
10	水		
11	木		
12	金		
13	土	P T A小中合同資源ゴミ回収	
14	日		
15	月	個別懇談(希望制)	
16	火	個別懇談(希望制)	
17	水	個別懇談(希望制)	
18	木	個別懇談(希望制)	
19	金	個別懇談(希望制)	
20	土		
21	日		
22	月		
23	火		
24	水		
25	木		
26	金		
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		
31	水		

※ 下校時刻 15:35 バスの時刻 15:40

※ SC○: スクールカウンセラー勤務日
現時点では未定です



八千代小だより89号返信欄裏面

WEBサイト) <https://www.town.taka.lg.jp/yachiyo-el/>
メールアドレス) yachisyo@edu.takacho.jp



八千代小だより

学校教育目標「思いやりの心を持ち 共に学び合い高め合う 八千代っ子の育成」

多可町立八千代小学校
学校だより
第 89 号
令和5年4月1日発行
0795-37-0033

陽春 学校長: 竹中 裕 貴 証書授与→

陽春の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。地域・保護者の皆様には、平素より本校教育のために何かとご支援を賜りありがとうございます。

いよいよ、令和5年度が始まります。新たな年度を迎え、子どもたちが伸び伸びと成長できるよう、地域の皆様、保護者の皆様とともに見守っていきたく思います。今年度もよろしくお願いたします。

令和5年度八千代小だより4月号は、卒業特集です。



卒業式贈る言葉 (抜粋)



卒業生入場

ここ野間の里にも、確かな春の訪れが感じられる今日の佳き日に、令和4年度八千代小学校卒業証書授与式を挙行できますこと、心より感謝申し上げます。

卒業生の皆さん、卒業、おめでとう。今、皆さんの胸にはどんな思いが駆け巡っているのでしょうか。お家の方に手を引かれて初めて校門をくぐった時の新鮮な感動を覚えていますか。皆さんが入学した平成29年は、史上最年少プロ棋士(当時14歳)の藤井聡太四段がデビュー戦から負け知らずで、公式戦の新記録となる29連勝を達成。また、「インスタ映え」、「付度」が新語・流行語大賞の年間大賞を受賞した年でもありました。

早いもので、あれから6年が経ち、皆さんは、さまざまな体験を活かしながら、最上級生として、自覚ある行動とパワーで、下級生を立派にリードしてきました。「運動会」や「登下校班」、「ささゆりチーム」の縦割り班で、リーダーシップを発揮し、楽しい活動を作ってくれました。

また、「最高の思い出、進化する私たちの修学旅行」を合言葉に、楽しい思い出を作った奈良・京都への修学旅行。児童会を中心に大成功を成し遂げた「がむしゃら! えがお! きずなのパワー!」の運動会。コロナ禍で、制限の多い取組でしたが、君たちの日々の成長が感じられたのと同時に、一人一人の熱い思いを感じ、校訓の「やさしい子 考える子 やりぬく子」を体現してくれていると、実感しました。ありがとう。

さて、この機会に、皆さんにひとつお話をします。先のワールドカップサッカーの日本代表選手、長友佑都(ながとも ゆうと)選手の話です。長友選手といえば「ブラボー」ですね。「ブラボー」はイタリア語で、「素晴らしい」とか「見事だ」という意味です。今、長友選手は、JリーグのFC東京に所属していますが、それ以前は、世界最高リーグと言われるイタリアのセリエA(アー)、中でも最高のチームの一つインテルというチームにいたことがあり、世界中で活躍した選手です。長友選手は、身長が170cm、体重68kg。みなさんも知っているとおおり、プロのサッカー選手は180cmを超える選手がほとんどで、長友選手は、プロの中では本当に小さな選手と言えます。

では、その小さな長友選手は、どのようにして世界のトップレベルの選手になれたのでしょうか。それは、けっして平坦な道ではなかったようです。彼は、大学時代、サッカー部に所属していたのですが、入学してまもなく病気を患ってしまいました。そのため、試合には出られず、スタンドで応援する日々が続いたそうです。そんな長友選手を救ってくれた人たちがいました。それは、家族や大学の仲間です。彼の家族や仲間は、遊んでばかりいた長友選手を大声で励ましたり、大声で叱ったりしたそうです。難しい言葉で、「叱咤激励(したげきれい)と



卒業生「別れのことば」

います。それをきっかけに、長友選手は、もう一度がんばろうと心に決めたそうです。その後、彼は立ち直り、JリーグのFC東京の一員としてプロデビューし、その後イタリアに渡りました。

その長友選手が、「ブラボー」以外に次のような言葉を言っています。それは、「僕にはサッカーの才能はないが、努力を続ける才能は誰にも負けたくない」という言葉です。世界最高峰の舞台で活躍する選手が、「僕にはサッカーの才能がない。だから、毎日、毎日、努力を続けるんだ。努力を積み重ねる才能は、誰にも負けたくない」と言っているのです。この言葉から、彼は壁を乗り越えるために、そして乗り越えた後も、毎日毎日すごい努力を積み重ねて、今の素晴らしい活躍につながっていることがわかります。

私たちも「努力」という言葉をよく使うと思います。運動会を成功させるために努力する。成績を上げるために努力する。など。そして、努力が実って結果が出たこともあるでしょう。努力したけど結果につながらなかったこともあるでしょう。途中であきらめてしまったこともあるでしょう。人間だから、うまくいくときもあれば、そうでないときもあります。しかし、長友選手のような超一流選手であっても日々努力を続けているのです。努力を続けることは誰にも負けたくないと言っているのです。私たちも、日々色々な目標に向かって「努力」を続けましょう。君たちの「努力する才能」が花咲くことを期待しています。

サッカー日本代表選手、長友佑都36歳の名言

「ブラボー」そして「努力を続ける才能は誰にも負けたくない」

4月から始まる、新しい中学校生活でも、しっかりご飯を食べて健康に過ごし、あいさつで人と心を通い合わせ、友だち・仲間と共に成長して行ってください。

さあ旅立ちの時です。卒業生の皆さん、八千代小学校で感じた思いや経験を自分の財産とし、八千代小学校の卒業生としての自信と誇りを持って、これからの中学校生活を充実したものにして行ってください。皆さんの益々のご多幸をお祈りし、贈る言葉といたします。



校旗受け渡し

卒業証書授与式

旅立ちの日に・・・ ～ ～ ～ 令和4年度 卒業証書授与式 ～ ～ ～

「喜びと寂しさ」「笑顔と涙」…学校は今日、1年で一番優しい1日を迎えました。3月23日(木)朝、卒業生たちは、晴れ晴れとした表情で、笑顔一杯に登校。下駄箱前で胸花をつけ、いざ教室へ。在校生たちが飾りつけてくれた教室。小学校生活最後の教室。卒業式が始まるまでには少し時間に余裕があるため、友だちや先生と話をしながら楽しく過ごしていました。9時10分、在校生が体育館へ移動。

9時20分、卒業生が整列完了。そして9時30分、いよいよ「令和4年度卒業証書授与式」が始まりました。式は終始厳粛な雰囲気で行われ、緊張しながらも、卒業生は卒業証書をしっかりと受け取りました。卒業生「別れの言葉」では、卒業生全員が、今日までの思いをしっかりと込めた素晴らしい呼びかけを披露し、多くの人たちの涙を誘いました。そして、八千代小学校を愛する思いと伝統を校旗に込め、新児童会役員に引き継ぎました。卒業生のみなさん、感動的な卒業式をありがとう。未来へ大きく羽ばたいてください。



最後の教室

八千代小だより第88号(3月)返信

* 文部科学大臣表彰、おめでとうございます。このように、子どもが通う学校が評価されること、とても嬉しく思います。実際、コミュニティ・スクールや放課後こども広場、また、ささゆり見守り隊の方々には毎日本当にお世話になっていて、感謝しきれません。他市に住む友人からも、学校と地域が一体となって子どもの成長を見守ってくださっていることを羨ましがられます。私も地域の人間の一人として、できることはしていこうと改めて思いました。

6年生を送る会

5年生が、「6年生を送る会」の計画・準備・進行等自分たちの手で運営してくれました。各学年の出し物には、お世話になった6年生への感謝の気持ちが込められており、とても素晴らしかったです。また、6年生は、その思いをしっかりと受け止め、お礼の合奏に表現していました。5年生の皆さん、各学年のみなさん、うるっと温かい気持ちになれる「6年生を送る会」をありがとう！出し物をしている学年以外は、教室でリモート視聴を行いました。



プレゼント

1年生 劇「思い出」

2年生 思い出のダンス

この人は誰でしょう

プログラム1は、各学年からのプレゼントです。各学年、手作りの卒業記念のプレゼントを渡しました。次に1年生は、6年生との思い出を劇にして披露しました。ユーモアあふれる中に、感謝の気持ちのこもったいい劇でした。2年生は、6年生との思い出のダンスを踊りました。運動会で6年生に教えてもらったダンスです。元気いっぱい、笑顔いっぱいのダンスでした。

6年生にインタビューとクイズ。クイズ「この人は誰でしょう」は、ヒントをたよりに先生を当てるクイズです。意外と難しく、正解が発表されると驚きの声があがっていました。3年生は、なか・やちよの森公園で行った環境体験学習をクイズにして出題しました。6年生もなつかしく思い出していたようです。4年生は、初めて中学校に登校する様子を喜劇にしました。5年生は、合奏をビデオに撮って流しました。多忙な中、よく練習しまとまった演奏に仕上げていました。



3年生 環境クイズ

4年生 劇「初めての登校」

6年生 合奏「キセキ」

6年生 退場

6年生からお礼の演奏をしました。GReeeeNの「キセキ」です。ほんとうに心のこもった演奏で、うるっと、ほっこり、温かい気持ちになれる演奏でした。思い出のアルバム。6年生が1年生の時から現在までをスライドで振り返りました。なつかしい写真がいっぱいありました。5年生がつくる花のアーチを通して、6年生の退場です。拍手の中、笑顔で退場しました。

きりとり線
 《八千代小だより第89号(4月)返信欄》
 年 組 番 氏名 () の父・母・祖父・祖母・()
 (掲載可・掲載不可 : どちらかに○を付けてください)
